

目 次

		ページ
SKYLIGHT 〈今月の焦点〉	太陽面爆発（フレア）の謎に挑む —「ようこう」はフレアをどこまで解明したか—	柴田一成 60
EUREKA 〈研究紹介〉	X線で探る活動銀河核の中心領域	大谷知行 70
天球儀 〈読物〉	超新星 SN1995D 観測顛末記	定金晃三 77
ASTRO NEWS 〈天文ニュース〉	プレアデス星団に褐色矮星発見	斎藤正雄 83
短期連載	CCD 解体新書 その3 「CCD 検出器のノイズとは」	上野宗孝 85
シリーズ	《公開！うちの研究室（2）》 東京都立大学宇宙物理実験研究室	菊池健一 90
書評	ニュートンの時計	92
月報だより		93

表紙説明

- 表紙左図（図2） 「ようこう」軟X線望遠鏡で観測された長寿命（LDE）フレアの典型例（1992年2月21日のフレア；常田ら^{4),5)}）。いかにも磁気リコネクションを思わせるカスプ型構造が良く見えている。10" は太陽表面で約7200kmに相当する。
- 表紙右図（図5） インパルス・フレアの典型例（1992年1月13日のフレア；増田他⁸⁾）。等高線は硬X線（30keV程度）強度分布，背景の濃淡図は軟X線強度分布を示す。軟X線（1 keV程度）ではただのループにしか見えない（カスプ型構造が見られない）が，軟X線ループの足元の明るいダブル硬X線源に加えて，ループの上空，3500～7000 kmのところにも硬X線源が光っているのがわかる。斜めの線は太陽の縁の光球面。
(SKYLIGHT 参照)

（表紙イラストレーション：藤居保子）